

令和7年3月市議会定例会 財務部・出納課 議案説明資料 (補正予算分)

目 次

【予算案件】

- 1 令和7年3月 財務部・出納課補正予算（案）総括表…………… 1頁
- 2 減債基金の積立について…………… 3頁
- 3 公債費について…………… 4頁
- 4 長期債償還元金及び利子について（特別会計）…………… 5頁
- 5 本庁舎5階及び議会棟6階LED照明更新業務について…………… 6頁
- 6 市税償還金の補正について…………… 7頁
- 7 振込関係手数料について…………… 8頁

1 令和7年3月 財務部・出納課補正予算（案）総括表

【一般会計】

(単位：千円)

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
財 務 部 合 計	33,559,576	2,139,183	35,698,759	
(款2)総務費	4,891,723	726,174	5,617,897	
(項1)総務管理費	2,985,530	688,174	3,673,704	減債基金費 688,174
(項3)徴税费	1,906,193	38,000	1,944,193	賦課徴収事務費 38,000
(款4)衛生費	1,700,593	13,317	1,713,910	
(項1)保健衛生費	1,607,516	13,317	1,620,833	病院事業会計補助金 13,317
(項2)環境衛生費	93,077	0	93,077	
(款8)土木費	5,609,769	0	5,609,769	
(項5)都市計画費	5,609,769	0	5,609,769	
(款12)公債費	21,262,941	1,399,692	22,662,633	
(項1)公債費	21,262,941	1,399,692	22,662,633	公債管理特別会計繰出金(元金) 1,459,692 公債管理特別会計繰出金(利子) △ 60,000
(款13)予備費	94,550	0	94,550	
(項1)予備費	94,550	0	94,550	

(単位：千円)

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
出 納 課 合 計	137,979	2,211	140,190	
(款2)総務費	137,979	2,211	140,190	
(項1)総務管理費	137,979	2,211	140,190	会計事務費 2,211

【公債管理特別会計】

(単位：千円)

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
公債管理特別会計合計	22,779,674	△ 120,000	22,659,674	
(款1)公債費	22,779,674	△ 120,000	22,659,674	
(項1)公債費	22,779,674	△ 120,000	22,659,674	長期債償還元金 △ 60,000 長期債償還利子 △ 60,000

【減債基金費】

2 減債基金の積立について

[財政課]

(1) 補正額 688,174千円

財源内訳	一般財源	688,174千円

(2) 補正の目的

国の補正予算に伴い、令和7年度及び令和8年度において交付税措置される臨時財政対策債の元利償還金の一部が、令和6年度に前倒しして交付されたため、総務省の通知に基づき、688,174千円を減債基金に積み立てる。

(3) 減債基金の状況

(単位：千円)

令和5年度 末現在高	令和6年度			
	現計予算 積立額	現計予算 取崩額	3月補正 積立額	年度末 現在高見込
A	B	C	D	A+B-C+D
9,170,446	1,328,783	1,280,000	762,586	9,981,815

※ Dの内訳 当課分 688,174千円
企業立地課分 74,412千円

【公債費】

3 公債費について

[財政課]

(1) 補正額 1, 399, 692 千円

{	財源内訳	県補助金	▲ 19, 574 千円
		一般財源	1, 419, 266 千円

(2) 補正の目的

元金については、後年度の公債費負担を軽減するため、借換債を繰上償還する公債管理特別会計の補正に伴い、繰出金を増額する。

また、長期債の借入状況により、元金及び利子に不用額が見込まれることから、繰出金を減額する。

(3) 補正の内容

(単位：千円)

区分	補正前の額	今回補正額	補正後の額
元金	20, 267, 279	※1 1, 519, 692	21, 726, 971
		※2 ▲60, 000	
計	20, 267, 279	1, 459, 692	21, 726, 971

※1 借換債を繰上償還 ※2 精算

区分	補正前の額	今回補正額	補正後の額
利子	995, 662	▲60, 000	935, 662

【公債管理特別会計】

4 長期債償還元金及び利子について

[財政課]

(1) 補正額 ▲ 1 2 0 , 0 0 0 千円

(2) 補正の目的

元金については、後年度の公債費負担を軽減するため、借換債を繰上償還し、財源更正する。

また、長期債の借入状況により、元金及び利子に不用額が見込まれることから、減額する。

(3) 補正の内容

(単位：千円)

(歳入)

区分	補正前の額	今回補正額	補正後の額
一般会計 繰入金	2 1 , 2 5 9 , 9 8 2	1 , 3 9 9 , 6 9 2	2 2 , 6 5 9 , 6 7 4
借換債	1 , 5 1 9 , 6 9 2	▲ 1 , 5 1 9 , 6 9 2	0
合計	2 2 , 7 7 9 , 6 7 4	▲ 1 2 0 , 0 0 0	2 2 , 6 5 9 , 6 7 4

(歳出)

区分	補正前の額	今回補正額	補正後の額
元金	2 1 , 7 8 6 , 9 7 1	▲ 6 0 , 0 0 0	2 1 , 7 2 6 , 9 7 1
利子	9 9 2 , 7 0 3	▲ 6 0 , 0 0 0	9 3 2 , 7 0 3
合計	2 2 , 7 7 9 , 6 7 4	▲ 1 2 0 , 0 0 0	2 2 , 6 5 9 , 6 7 4

【庁舎維持管理費】

5 本庁舎5階及び議会棟6階LED照明更新業務について

[管財課]

(1) 補正額 0千円

財源内訳	寄附金	5,000千円
	市債	▲4,500千円 (脱炭素化推進事業債)
	市債	▲500千円 (行政改革推進債)

(2) 補正の目的

令和6年12月に法人1社から5,000千円の寄附金を受け入れたことから、財源更正するもの。

(3) 補正の内容

(単位：千円)

区分	補正前の額	今回補正額	補正後の額
LED照明更新業務費	56,700	0	56,700
財源	市債	▲5,000	51,700
	寄附金	5,000	5,000

【賦課徴収事務費】

6 市税償還金の補正について

[納税課]

(1) 補正額 38,000千円

財源内訳	一般財源	38,000千円

(2) 補正の目的

市税償還金に不足が生じるため、補正を行うもの。

※ 償還金が発生する主な事由

- ・ 個人市民税

過年度分の所得税の確定申告により、市民税が減額となった場合

- ・ 法人市民税

中間申告の義務がある法人は、当年度の確定申告を行う半年前に、前年度に確定した税額の2分の1を中間納付するが、その後の確定申告により、当年度の税額が中間納付した税額を下回った場合

- ・ 固定資産税

実地調査等に基づき、過年度分の税額が減額となった場合

(3) 償還金の状況

(単位：千円)

区分	当初予算額 A	補正額 B	執行見込額 A+B
償還金	290,000	38,000	328,000

【会計事務費】

7 振込関係手数料について

[出納課]

(1) 補正額 2, 211千円

〔	財源内訳	一般財源	2, 211千円	〕

(2) 補正の目的

全国的に令和6年10月から金融機関に口座振込の手数料を負担することとなり、本市も指定金融機関である北陸銀行に対して、振込関係手数料を支払っている。

しかし、令和6年10月児童手当制度の拡充に伴い、児童手当に係る支払件数が大幅に増加したため、当初予算に不足を生じることから補正するもの。

(3) 補正内容

- 児童手当制度改正に伴う増加分
- ア 振込関係手数料単価
1件につき110円（税込）
- イ 児童手当制度改正による増加件数
20,100件